

保存版

これ1冊でHULFT運用・導入前のいろはを習得!

# HULFT & HULFT-HUB ハンドブック

～はじめてのHULFT、これからもHULFT～



SAISON  
TECHNOLOGY



「データ連携」なしには企業の発展はありません。

様々なデータ連携は「HULFT」があれば安全・安心です。



開発段階

スクラッチ開発の限界

ひとつひとつの処理をスクラッチ開発で個別対応したこのシステムは、私の自信作です!(最初は…)今では、データ連携先が増える度に修正とテストの繰り返し。本来の業務に専念できない…。

スクラッチ開発 & FTP

私は、ファイル転送を伴うシステム開発をスクラッチ&FTPで実装しています。



運用段階

原因調査の限界

どうしてこのファイルが送れないのだろう。どこに問題が?送信側が原因なのか、それとも受信側なのか?もしかして回線トラブル?原因がわからない。一体どうすればいいのだろう?

企業間の連携

わが社の信用問題

取引先企業に注文データや請求関連ファイルが確実に送信できないと、先方に迷惑をかけるだけでなく、わが社の信用問題にも発展しかねない。簡単な開発だろうと、軽い気持ちで引き受けただけで、ファイル転送・データ連携システムは奥が深いな~。いつファイル送信の失敗でシステムが止まってしまうかと考えると、ひと時も安心できない…。

業務の効率化

わたしの健康問題

ファイル送信のトラブル対応で今月の残業時間も長くなってしまった。ひとりで開発したためにシステムが属人化して、他のメンバーに業務を引き継げないし、一体ボクはいつ休めるんだろう…。

開発段階

マルチプラットフォーム

HULFTはマルチプラットフォーム対応で、送信/受信側のシステム間でコード体系やファイルシステムのプラットフォームが異なっても、安全かつ確実にデータ連携できるので安心です。

対応OS

Windows、UNIX、Linux、メインフレーム、ミッドレンジ

私はファイル転送も、データ連携も! HULFTだから確実です。

HULFT



運用段階

毎日の業務で心強い相棒

ファイル転送に異常が発生しても、HULFTでリカバリできるから安心!ネットワーク復旧後に自動的に再配信処理を実行。ネットワークの負荷を軽減したり、ジョブ連携など、至れり尽くせりです。

企業間の連携

わが社の信頼度もアップ

HULFTは製造業・金融業・流通業を中心に、様々な業種・業態で使われているデータ連携ミドルウェアの国内デファクトスタンダードです。そのため、他社とのシステム連携を行う場合の接続方法にHULFTを指定されることも多く、自社でHULFTを使っていれば新しい企業とのデータ連携も心配いりません。

業務の効率化

わたしはスキルアップ

今日も予定通りに業務が完了!ファイル転送にHULFTを使ったおかげで、システム開発も計画通りに終わり、友人と交流を深めたり自己啓発に参加したりと、充実したプライベートを満喫するぞ!



# ファイル転送一筋の「HULFT」に新バージョンが登場。 進化を遂げた「HULFT10」を知ろう。



業務と直結したデータ連携を担うファイル転送ソフトウェア

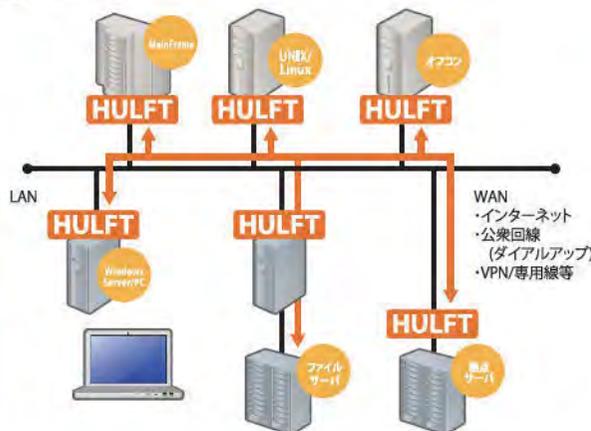
## HULFTとは

HULFTとは、TCP/IPプロトコルを用いたファイル転送をベースに、業務システム間のデータ連携を実現するミドルウェア製品です。

マルチプラットフォーム対応

大量データを確実に集配信

非常にシンプルな仕組みのため  
初期設定がとても簡単

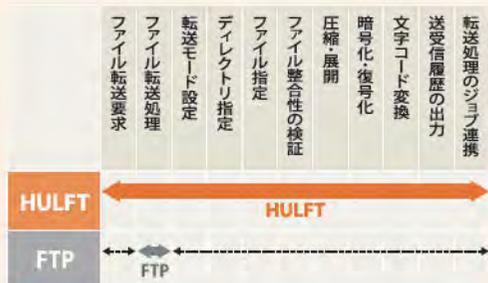


対応OSの種類も多いし、フリーソフトもあるから、ファイル転送はとりあえずFTPでやろうかな？

実際の業務で使うとすると、FTPだけではカバーできないことが、色々あるんだよ。

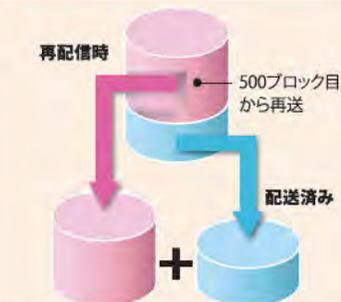


FTPでは開発が必要な、  
ファイル転送前後のジョブ連携が可能



FTPはスクリッチ開発や、運用管理ツールなどが、ジョブ連携処理を担当。

HULFTはトラブル時に真価を発揮  
転送エラー時自動リトライ



データ転送に異常が起きた場合、HULFTなら再配信要求により転送は異常箇所から再開できます。



「転送したデータが欠けてシステムエラー」、「転送エラー時の問題切り分けができない！」など、FTPの困ったをHULFTは解決します！

HULFT10で実現するデータ連携の進化

## HULFT10の新しい機能

インターネット転送

WebSocket/TLS経路暗号対応

セキュアなインターネット転送



HTTPS(WSS)

クラウドネイティブ対応

HULFTをコンテナサービス化

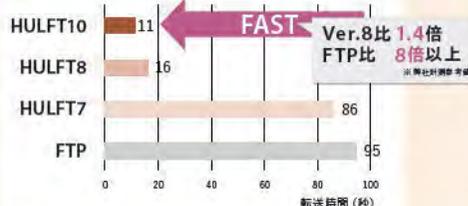
- 必要な時に必要な分だけHULFTを利用
- スケーリング設定やAPI連携等の新たな価値を提供
- インターネット経由での安全なファイル連携

オンプレクラウド連携



HULFT8を超える転送性能向上

新圧縮方式Zstandardにより  
転送時間を短縮！



zEDCによるDEFLATE圧縮での転送で  
転送性能向上とCPU使用率の削減



※ 圧縮により暗号化対象データの総量が削減されることで、暗号化におけるCPU使用量が削減されます。

業界標準への対応で安全安心の追求

FIPS140-2対応

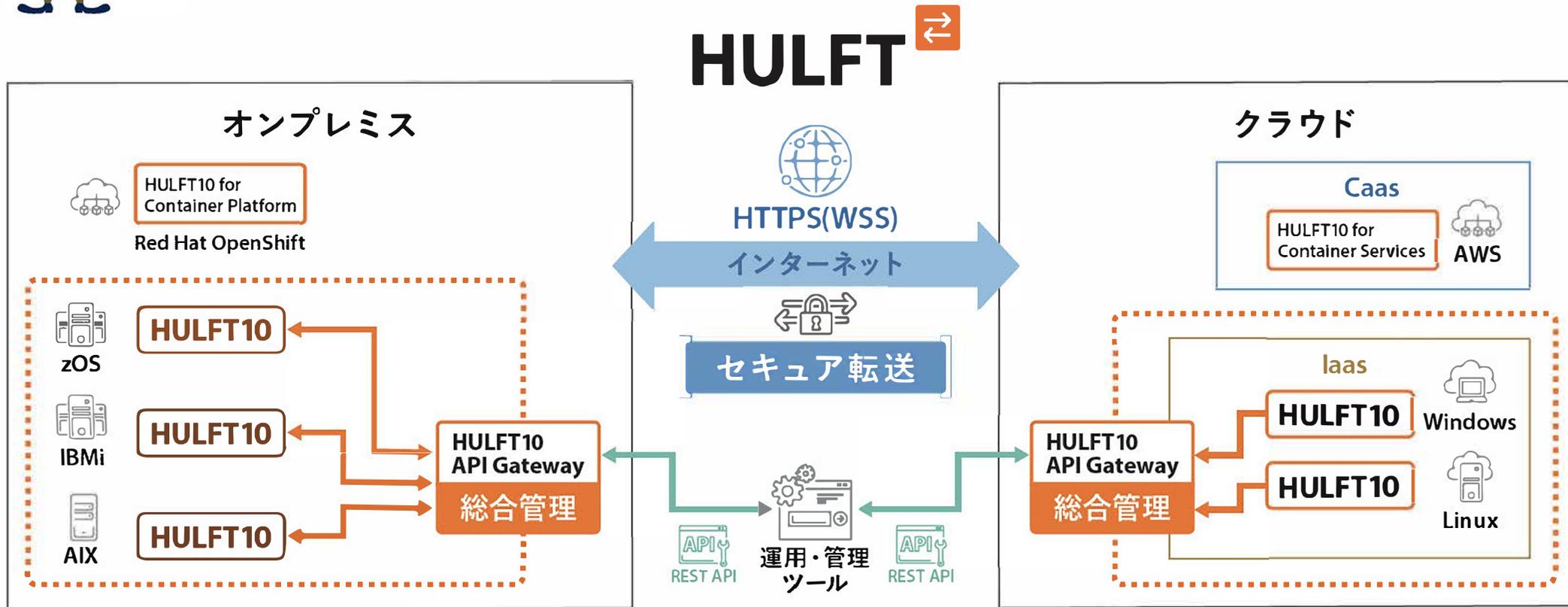


FIPS140-2対応





基幹システムと業務システムを柔軟につなげる。社外も、クラウド環境でもつながる。  
**これからの時代に必要なデータ連携を「HULFT」が実現します。**



**クラウド時代の多様な連携ニーズに対応**

HULFTはIaaS/PaaS/SaaSとの高い親和性を実現。各種クラウドサービスとのデータ連携も容易です。

**インターネット環境でセキュアなデータ連携**

HULFTを利用することで、企業間・企業内の大量・多頻度のファイル転送をセキュアかつシームレスに実現できます。

**負荷の高いシステムのボトルネックを解消**

負分散構成を構築可能な「HULFT10 API Gateway」を利用すれば、負荷の高いシステムのボトルネックを解消できます。

マルチプラットフォームに対応した、信頼性・管理性の高いファイル転送ソフト

**HULFT10**

Managed File Transfer (MFT) のデファクトスタンダード



HULFTを一元管理し、蓄積による再送信やプロキシサーバとして安全な転送を実現

**HULFT-HUB**

HULFT運用管理のさらなる最適化・自動化を実現





# システム上に散在するHULFTを統合管理し、データ連携の運用を効率化。 多くの企業が抱える課題は「HULFT-HUB」が解決します。

## 課題解決 1 「HULFT」の設定や稼働状況を把握したい!

HULFTユーザーの皆さん、HULFTを個別に管理・運用していませんか? HULFT-HUBがあれば、各システムに散在したHULFTを一元管理でき、運用の効率化・省力化を実現できます。



各部門で個別に管理してきたけど、HULFT-HUBを使えば、格段に運用効率がアップするぞ!

## 課題解決 3 拠点間転送のセキュリティを確保したい!

HULFT-HUBをDMZ上に設置してプロキシサーバーとして使えば、外部からは直接社内ネットワークに接続させないので、セキュリティを強化したファイル転送の仕組みを構築できます。



HULFT-HUBの中間ファイルを生成しない運用で、DMZからの情報漏えいリスクも回避!

## 課題解決 2 障害発生時に重要データを保全したい!

送り先のシステムに障害が発生してデータを送れなくなった場合、HULFT-HUBがあれば、データの蓄積機能により送信したデータを保全できます。また障害復旧を検知して、自動的に再送信を行うことも可能です。



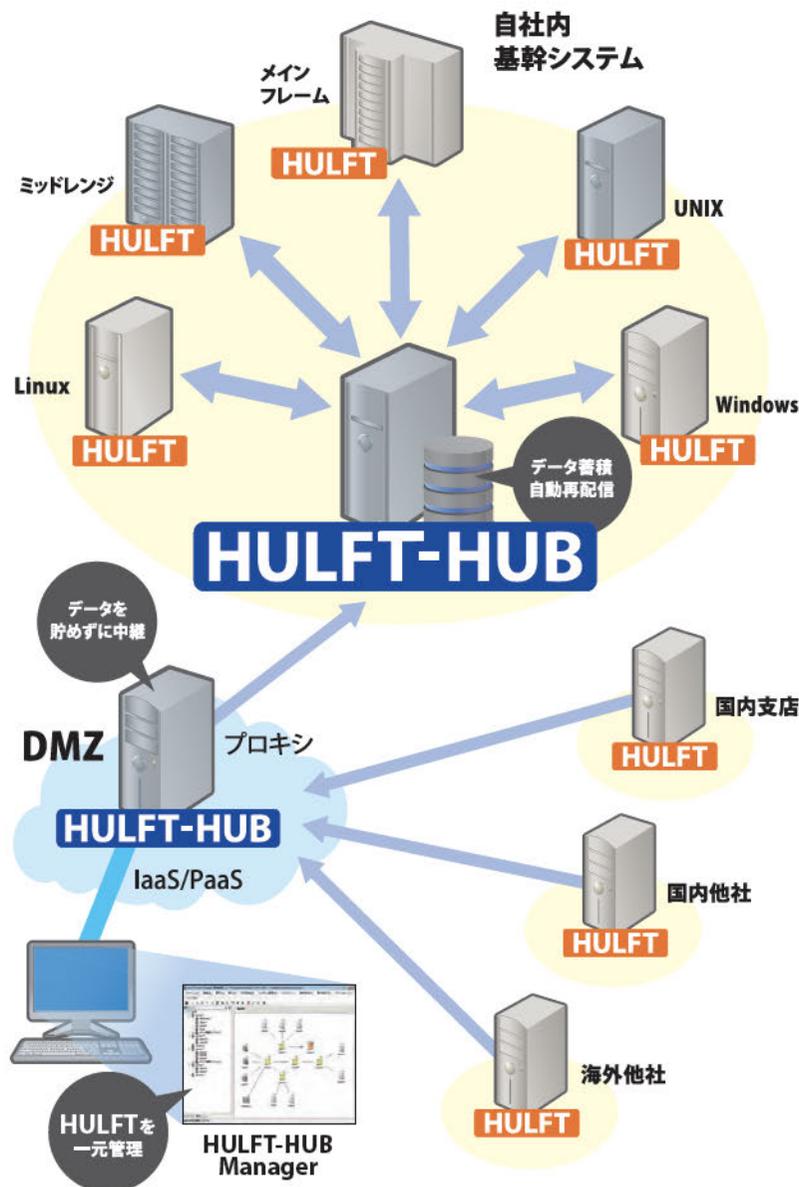
もし転送不能に陥っても、HULFT-HUBが蓄積したデータを再送してくれるから安心なんだね。

## 課題解決 4 外字を含むコード変換を一元管理したい!

外字変換はホストごとの管理が必要で運用が煩雑になりがちですが、データ変換ツールDataMagicによりコード変換を集約し、外字を含む文字コード差異をHUB側で一元管理できます。



外字変換もHULFT-HUB側に集約できるから、ホストごとの設定漏れや管理ミスを気にしなくていいだね。





基礎知識や管理方法も  
充実のセミナー・研修も好評です。

はじめての方向け

## HULFT 製品紹介セミナー

参加  
無料

HULFTをはじめとするHULFTファミリー製品の概要から、特徴や利用シーン、導入事例についてご紹介します。また実機による製品デモンストレーションを通じて製品の機能についても学んでいただけます。

まずは  
こちら!

### はじめてのHULFT製品 ご紹介セミナー

ファイル転送、システム間連携をご検討中のすべてのお客様

HULFT研修サービスのご案内

## HULFTの基礎をしっかりと学びたい方へ

HULFTの概要から各機能、操作・管理方法までを効率よく習得することができます。HULFTをこれからご利用いただくお客様から、すでにご活用いただいているお客様まで、プラットフォームごとのコースをご用意していますので、受講後すぐに業務にお役立ていただけます。

### HULFT 研修コース

▼まずは基本のこのコース

HULFT入門コース

### HULFT-HUB 研修コース

▼HULFTの集約管理、セキュリティ強化

HULFT-HUB  
(基本機能編)

▼HULFTのデータ中継・蓄積には

HULFT-HUB  
(上位機能編)

### DataMagic 研修コース

▼用途別のデータ変換加工には

HULFT-DataMagic  
データ加工  
テクニックコース  
入門・実践



## HULFT ハンズオンセミナー

動画視聴を選択でき、好きなタイミングで学習できます。



対象環境の詳細につきましては、 <https://www.saison-technology.com/> をご参照ください。

HULFTをしっかりと活用するために、  
問い合わせ等に必要な確認事項



関連ウェブサイト

## saison-technology.com

セゾンテクノロジーの公式サイトです。最新の導入事例や、オンラインマニュアルなど、製品に関する様々な情報を提供しています。

<https://www.saison-technology.com/service/product/>



## myHULFT

評価版利用や各製品のダウンロード、ご利用のライセンスの管理のほか、セミナー/研修のお申込、各種お問い合わせができるお客様ページです。

<https://his.hulft.com/mypage/main/>



## HULFT WEBマニュアルサイト

HULFTやDataSpider、およびHULFT Familyの一部製品についてWEBマニュアルを公開しています。

<https://www.hulft.com/help/ja-jp/Home.htm>



## HULFT Technical Support Site

お客様から寄せられた質問とその回答や技術用語について紹介しています。

<https://www.hulft.com/tech-support>





# HULFT 購入・対応情報履歴ノート

## HULFT 担当者の方の引き継ぎ作業メモ

～必要に応じて当ページをコピーしてお使いください～



● HULFT 購入先:

● 担当者:

● 連絡先: TEL/Mail

● HULFT サポート窓口:

● 担当者:

● 連絡先: TEL/Mail

● システム名:

HULFT 製品名:

HULFT シリアル:

● 問い合わせ履歴

(問合せ日付・内容・管理番号等を記載してください)

/

● 各種資料(データ)保管場所

● システム名:

HULFT 製品名:

HULFT シリアル:

● 問い合わせ履歴

(問合せ日付・内容・管理番号等を記載してください)

/

● 各種資料(データ)保管場所



HULFT博士

業務で直面するファイル転送・データ連携の課題を、「解決」へと導く白熱講義が話題。

保存版

これ1冊でHULFT運用・導入前のいろはを習得!

# HULFT & HULFT-HUB ハンドブック

～はじめてのHULFT、これからもHULFT～



通称:マスター

HULFT歴は長く、頼りにされる存在。でもHULFT-HUBはまだ知らない……。



通称:ミスター

まじめな努力家でスクラッチ開発が得意。でも口癖は「ミスっー」。

SAISON  
TECHNOLOGY

株式会社セゾンテクノロジー

<https://www.saison-technology.com/service/product/>

お問合せ e-mail [marketing@saison-technology.com](mailto:marketing@saison-technology.com)

- HULFT、その他HULFT関連製品は、株式会社セゾンテクノロジーの登録商標または商標です。
- 記載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示(™、®)を付記していません。

このカタログの記載内容は、2025年1月現在のものです。本カタログの記載内容は予告なく変更することがあります。  
© Saison Technology Co.,Ltd. 2025